

ワークショップ実施概要

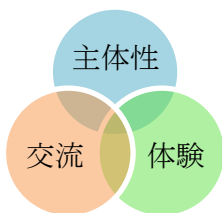


日 時：平成 29 年 5 月 24 日（水）16 時 30 分～18 時 30 分
場 所：みんなの森 ぎふメディアコスモス（かんがえるスタジオ）
参 加：中学生（岐阜市内 6 校）24 名
 高校生（岐阜高校）4 名
 大学生（岐阜大学）6 名　計 34 名
テーマ：行きたい、通いたいと思う学校のこと、考えてみよう
共 催：国立大学法人岐阜大学 地域協学センター
 コーディネーター：大宮康一特任准教授

1. 目 的

- ・次期計画の策定に先立ち、現に学校で学んでいる生徒や学生に「行きたい、通いたいと思う学校」について考えてもらい、取りまとめられた意見をその後の計画策定に反映させる。

2. 発表内容抜粋 ※裏面に要約を記載



- ・自分が好きなことを深く追求したり、生徒が自ら考えたりする時間が設けられた授業など、生徒が主体的に学べるもの
- ・グループワークのように生徒が能動的に動き、仲間と協力する活動を取り入れる
- ・野外学習や遊びを取り入れた実際に体験する授業



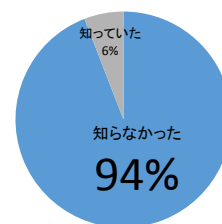
3. アンケート結果

- ・ワークショップ終了後に調査票を回収（回答数 34／回収率 100％）
- ・中学生 24 名、高校生 4 名、大学生 6 名（男 22 名、女 12 名）



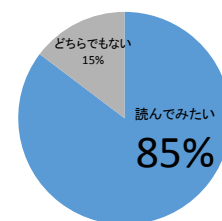
Q.岐阜市教育振興基本計画があることを以前から知っていましたか。

⇒ 知っていた 2 名
知らなかった 32 名



Q.次の計画ができたときは、読んでみたいと思いますか。

⇒ 読んでみたい 29 名
どちらでもない 5 名



裏面 グループ発表要約

「学校の授業が楽しく、もっと学びたいと思うものにするためには」

1 グループ

- ・グループワークのように、生徒が能動的に動き、仲間と協力する活動を取り入れる
- ・自分が好きなことを深く追究したり、生徒が自ら考える時間が設けられた授業など、生徒が主体的に学べるもの

2 グループ

- ・自分の意見を持ち、仲間の意見を聞くなどの意見の交流ができる授業
- ・野外学習や遊びを取り入れた実際に体験する授業
- ・実際の日常や身近な生活につながる話を先生から聞きたい

3 グループ

- ・調べ学習に役立つように、タブレットやパソコンなどの電子機器の活用
- ・クラス全体で交流（意見交換や教え合い）できる授業にする
- ・先生の話がおもしろいや、生徒の質問に丁寧に答えてもらう

4 グループ

- ・実験や制作など、クラス全体で交流しながら進められるものや、同じ分野に興味を持つ者どうしや他地域の人と交流が可能となる授業
- ・現代社会の情報化に対応できる授業（PC・タブレットの活用）
- ・習ったことが実際の生活に生かせる勉強内容
- ・芸術鑑賞など、実際に体験することができる授業

5 グループ

- ・タブレットやペッパーなどの電子機器を授業に取り入れる
- ・将来の自分をイメージすることができる授業

6 グループ

- ・グループ学習などクラスで話し合うことができる授業
- ・パソコン、タブレット、インターネットを調べ学習で活用する
- ・先生のおもしろい話が聞ける授業や理解しやすくなるような工夫が取り入れられた授業